

令和 10 年 7 月～令和 12 年 2 月に校舎等の改修工事が予定されています。工事期間中は、令和 11 年 12 月まで仮校舎（旧大島南小跡地：大島 5-52-15）で授業を行う予定です。通学は、バス通学となる予定です。
※工事期間は、現時点での想定工事期間になります。計画内容や関係法令等改正に伴い、工期が変更になる場合があります。

江東区立毛利小学校

住所 〒135-0001 江東区毛利 2-2-2
電話 03-3631-1647 F A X 03-3631-3458
URL <http://mouri-sho.koto.ed.jp/>



校長 赤堀 美子
副校長 安部 徹
教職員数 19 名 (令和 8 年 5 月 1 日現在)

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
児童数	49	50	35	53	47	56	290
学級数	2	2	1	2	2	2	11

◇交通案内図

◇交通機関

- ◆ J R 総武線 「錦糸町駅」下車 徒歩 8 分
- ◆ 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 「住吉駅」下車 徒歩 3 分
- ◆ 都営バス 東陽町行 深川車庫行 「毛利二丁目」下車 徒歩 1 分

沿革

明治 4 5 年 3 月 1 6 日 猿江町 1 2 番地に東京市猿江尋常小学校として開校。昭和 4 年 7 月 3 1 日毛利町 1 8 番地（現在地）に新校舎を移転。昭和 2 2 年 4 月 1 日には校名を東京都江東区立毛利小学校に変更し、今年で開校 1 1 4 周年を迎える。本年度は、教育目標の中から「心ゆたかな子」を重点目標とし、自他を大切にする、思いやりと豊かな感性を備えた子の育成を目指している。本校の校庭は全面芝生であり、隣には猿江恩賜公園がある。環境にも恵まれ、落ち着いた学校である。

主な学校行事

- 〔運動会〕 5 月 2 3 日(土)
- 〔道徳授業地区公開講座〕 1 0 月 3 1 日(土)
- 〔展覧会〕 1 2 月 3 日(木)、4 日(金)、5 日(土)

毛利小学校の教育

一人一人がかがやく教育の展開

～ 徹底した児童理解を基に ～

よく考える子

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善
- 2 基礎学力の定着（語彙の拡充や想像力、計算力等）
- 3 学びを深める「表現する力」の育成
- 4 個別最適な学びと協働的な学びの充実

心豊かな子

- 1 徹底した児童理解に基づく学級・学年経営
- 2 思いやりの心や協調性の醸成
- 3 豊かな地域環境を活かした本物に触れる体験活動の充実
- 4 社会の一員として未来を主体的に

たくましい子 やりぬく子

- 1 体育授業の充実
- 2 運動習慣の確立
- 3 健康教育の充実
- 4 安心・安全に関する教育活動の充実

Chromebook や電子黒板、デジタル教科書等 ICT を活用し、授業の工夫と充実を図ります。



「毛利農園」では、6 年間通じた農園体験学習を実施します。稲・さつまいも・小麦などを栽培しています。



令和 9～10 年度に校舎等の改修工事が予定されています。

江東区立東川小学校

住 所 〒135-0002 江東区住吉 1-12-2

電 話 03-3631-5508

FAX 03-3631-3625

URL <https://tosen-sho.koto.ed.jp/>

校 長 青 木 由美子

副 校 長 丹 野 智 之

教職員数 34名



(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特文学級	合計
児 童 数	86	85	94	71	69	74	15	494
学 級 数	3	3	3	3	2	3	2	19

◇交通案内図



◇交通機関

- ◆都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線
「住吉駅」下車 A1出口 徒歩7分
- ◆JR総武線
「錦糸町駅」下車 南口 徒歩15分
- ◆都営バス（錦13系統）
「住吉一丁目駅」下車 徒歩3分

みんなでつくる「笑顔」あふれる学校

～すべてはこどもたちのために～

愛のある学級経営

令和8年度の研究は学級経営です。共感的な雰囲気、温かい学級経営をベースとして主体的・協働的に生きる児童の育成を進めています。

児童の Well-being を大切にします。



東川小授業スタイル

- ・めあての明確化
- ・自力解決の時間の確保
- ・学び合いの充実
- ・まとめや振り返り

主体的・対話的で深い学びの実現に向け、これらの東川授業スタイルを意識した授業を行います。



東川小WES

本校のWES（ウィークエンドスクール）は「地域における児童生徒育成活動部門」で東京都教育委員会より表彰されました！



P T A 活動

東川こどもまつりの開催や学校公開期間における学年活動など、こどもたちのために熱心に活動しています。

豊かな心

自他を大切にする心

4つの「あ」

あいさつ、あつまり、あんぜん、あとかたづけ
すすんで実践する児童を育てていきます。

あいさつは「だ・い・じ」

だれにでも、いつでも、じぶんから

気持ちの良い挨拶を交わし合う児童を育てます。

こどもプラザとの連携

本校のすぐ南隣に江東区こどもプラザがあります。

授業や委員会活動など、様々な機会に活用させていただいています。特に放課後には、多くのこどもたちが利用しています。



令和8～9年度まで校舎等の改修工事が行われています。
 令和9～13年度は、地下鉄8号線延伸工事に伴い、現校庭が使用できなくなります。
 このため、代替の校庭を都営豊洲四丁目アパート跡地に整備し、使用することとなります。

江東区立豊洲小学校

住所 〒135-0061 江東区豊洲4-4-4

電話 03-3531-7788

FAX 03-3532-5644

URL <http://toyosu-sho.koto.ed.jp>

校長 鈴木 陽子

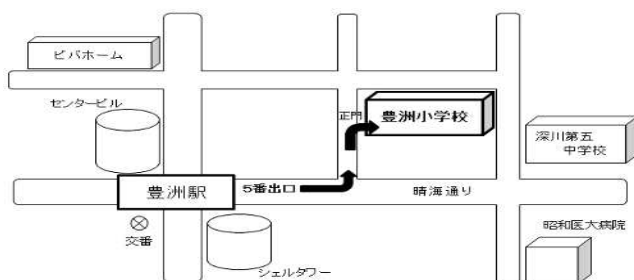
副校長 本堂 雅之・深谷 元紀

教職員数 46名 (5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特設学級	合計
児童数	132	111	134	135	109	142	33	796
学級数	4	4	4	4	4	4	5	29

◇交通案内図



◇交通機関

◆東京メトロ有楽町線・新交通ゆりかもめ

「豊洲駅」下車 徒歩2分

◆都営バス

「豊洲4丁目」・「豊洲駅前」下車 徒歩2分

海01・門19・業10・錦13系統

◇沿革

本校は、昭和22年12月4日に開校しました。昭和46年に仲よし学級が開設されました。豊洲の町の発展とともに増改築を重ね、現在の豊洲小学校となりました。

今年度、開校79周年を迎えます。

◇校章の由来



波と貝で立地を表し、
 末広がりの貝は、学校の
 発展を願っています。

◇教育目標

◎ともに力を合わせる子

○よく考えて行動する子

○すなおで元気な子

ともだちを大切にする子

いじめ防止共通授業を実施し、学校全体でいじめの未然防止・早期発見に努め、いじめを撲滅します。

互いを尊重し認め合う子

道徳教育・人権教育を推進し、自他共に大切にすることを大切にする学校風土を醸成します。

協働して学ぶ子

学習、学級活動、学校行事において、協働的な学びを大切にします。

自分の考えをもち、判断する子

様々な場面で、自分の考えをもって主体的に判断しようとする態度を育てます。

めあてをもって楽しく学ぶ子

学習のねらいを明確にし、一人一人がそれぞれのめあてをもって、自分の考えを表現できる授業を行います。

きまりを守って生活する子

互いに声をかけ合い、きまりを守ってきもちよく学校生活を送ろうとする社会性を養います。

気持ちよくあいさつする子

すすんであいさつをし、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。

すなおな心で関わる子

間違えたり失敗したりしたときも正直に自分を振り返り、前向きにかかわろうとする態度を育てます。

進んで運動に取り組む子

長なわチャレンジ、短縄週間、校内ポッチャ大会など、かわりながら楽しく体を動かします。

家庭・地域との連携

PTA 活動・地域学校協働本部
 ゲストティーチャーによる体験的授業
 (キャリア教育、豊洲町探検、お囃子体験) 読み聞かせボランティア



特別支援教育の充実

一人一人の学びや願いを大切に
 した学級経営・専科経営

不登校支援・居場所づくり

別室指導の充実・オンライン授業

すべてのこどもが、安心して楽しく学び、成長を実感し、かがやくことのできる学校を目指します

江東区立豊洲西小学校

住所 〒135-0061 江東区豊洲5-1-35

電話 03-3534-2821

FAX 03-3534-2824

URL <http://toyosunishi-sho.koto.ed.jp>

校長 櫛田 光治

副校長 柴田 敏朗 ・ 小林 新歌

教職員数 60名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	169	190	181	197	218	192	1147
学級数	5	6	6	6	7	6	36

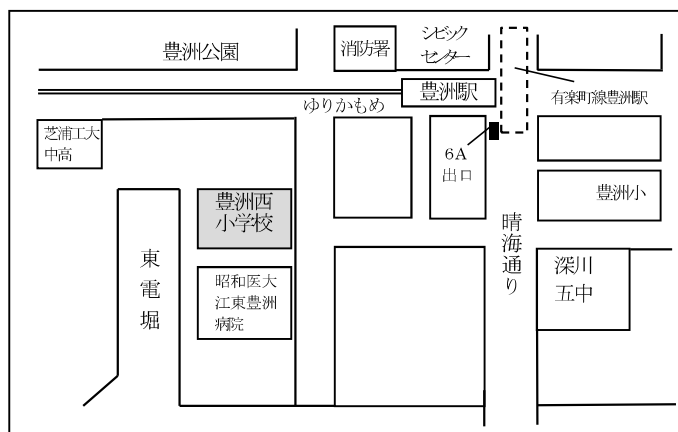
◆ 交通機関

◇東京メトロ有楽町線「豊洲駅」下車 徒歩7分



豊洲地域の歴史をイメージさせる海と船をモチーフにした校章です。海を連想させる波は、皆の心が一つになり、新しい学校を協力して作り上げていくことを表しています。

◆ 交通案内図



令和8年度 学校スローガン

「みんなが かがやく！ みんなで かがやく！」

I 教育目標

『未来を開く』

- あかるい心
- やさしい心
- たくましい心



10周年記念キャラクター

人権尊重を基調とし、グローバルで多様性を尊重する共生社会に向けて、自己をみがき、人や地域、環境と豊かにかわり、希望をもって自ら未来を切り開くための資質・能力の育成を目指す。

- 1 児童の夢を育む学校
- 2 保護者・地域が信頼する安心・安全な学校
- 3 教職員が誇りに思う学校

II 豊洲西小の教育ビジョン「みんながかがやく学校」～学び合い・かかわり・つながり～

学び合い

- ・令和の日本型教育の推進
- ・ICT 活用の日常化
- ・個別最適、協働的なまなび

かかわり(重点目標)

- ・異学年交流の充実(きょうだい学年)
- ・心を育てる(あきらめない・全力)
- ・キャリア教育「夢を育む授業」

つながり

- ・地域と連携した体験、交流
- ・PTA による学級別活動
- ・自他の生命を尊重する授業

III 特色ある教育活動

- 校舎内施設の活用:室内温水プール、大階段、校庭(天然芝&トラック)、体育館(区内最大級)を活用した行事 等
- 関わりのある教育:なかよし班活動、なかよし班遠足、各行事での異学年交流 等
- PTA 等と連携した多彩なゲストティーチャー:各企業、プロスポーツ選手による出前授業 等
- 昭和大学附属江東豊洲病院との連携:命の授業、キャリア教育、地域学習への協力 等
- 人権尊重・いじめ防止への取り組み:弁護士を招聘した授業、いじめを許さない学校風土の醸成 等

江東区立豊洲北小学校

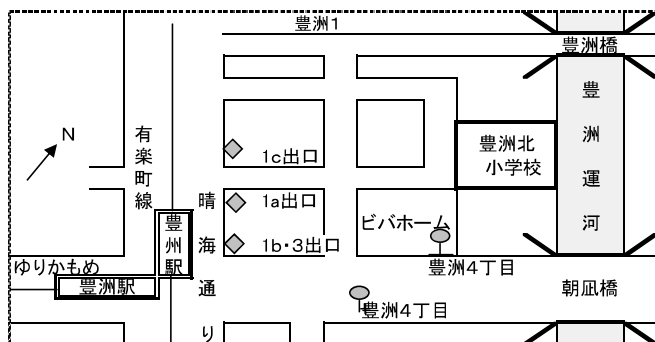
住所 〒135-0061 江東区豊洲3-6-1
 電話 03-3533-9862 (職員室)
 03-3533-2631 (ひまわり教室)
 FAX 03-3533-9863

校長 佐藤 勝行
 副校長 安西 由香里
 教職員数 47名



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	ひまわり数
児童数	137	158	136	167	157	173	928	16
学級数	4	5	4	5	5	5	28	0

◇交通案内図



◇交通機関

- ◆ 東京メトロ有楽町線「豊洲駅」下車
1abc、3番出口
- ◆ ゆりかもめ「豊洲駅」下車
- ◆ 都営バス 海01・門19・業10・錦13系統
「豊洲4丁目」下車

校章の由来



下から「カモメ」「波」「貝」を表す。末広がりの形は、学校の発展を願っている。

未来に向かって人が育つ学校・Well-beingな学校

育みたい「4つの心」(well-beingの基盤)



やってみよう (動機) ありがとう (利他) なんとかなる (前向き) ありのままに (自己肯定)

教育目標「元気な子」

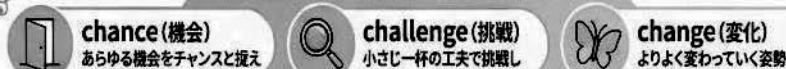


育みたい「3つの力」(未来を拓く力)



自分と向き合う力 (自己決定) 他者とつながる力 (共生) 自分を高める力 (思考・表現)

教育活動の実践指針『cha・cha・cha』



7つの特色

健康教育 (心育・食育・眠育・体育)

Tokkatsu (縦割り・実行委員・キャリアパス)

ふるさと教育 (体験活動・豊洲ブランド)

芸術教育 (音楽・図画工作・家庭科)

ICT教育

読書 (電子図書館・オンライン辞典)

授業スタイル (教科担任制・チャレンジ学習)

教科担任制…専任教員による質の高い授業を展開。複数の教員が多角的な視点で子どもたちを見守ることで、一人一人のよさを見逃さず、安心して深く学べる環境を整えています。



とよきたごはん…栄養バランスはもちろん、旬の食材や行事食、絵本に出てくる料理など、毎日の給食が最高の学びに。自慢のおいしさで、心も体も健やかに育みます。

江東区立東雲小学校

住 所 〒135-0062 江東区東雲2-4-11

電 話 03-3529-1451

FAX 03-3528-1768

校 長 水 柿 隆

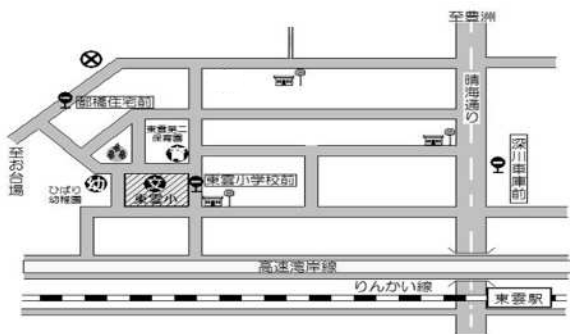
副 校 長 谷 口 琢 哉

教職員数 34名 (令和8年5月1日)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	108	93	87	114	131	129	662
学級数	4	3	3	4	4	4	22

◇交通案内図



◇交通機関

- ◆ 東京臨海高速鉄道りんかい線
「東 雲 駅」下車徒歩7分
- ◆ 都営バス
「深 川 車 庫」下車徒歩5分
錦13・東16系統
「都 橋 住 宅 前」下車徒歩3分
海01系統
「東雲小学校前」下車徒歩1分
東15・都05系統

昭和54年開校 開校48年

経営理念：児童一人一人を大切にする教育

明日も行きたい！と思える学校・安心してこどもを任せられる学校・誇りとやりがいを感じる学校

教育目標：◎よく考えるこども（重点目標） ○ねばり強いこども ○心豊かで健康なこども

し	っかり！ 基礎基本	「学びスタンダード」の徹底 〈学習規律と基礎基本を身に付けさせる〉
の	ばす！ 思考力 判断力 表現力	「楽しい・かかわる・わかる・できる」授業実践 〈学習意欲、考える・深める・使える力を伸ばす〉
の	びのび！ 学校活動	健康教育の充実 学校行事の成功体験 〈健康・体力を増進させる〉 〈成就感・達成感から自信と意欲をつけさせる〉
め	りはり！ 生活・態度	目標を立て継続して取り組む指導と支援 「あたりまえ」の徹底 安心安全教育の徹底 〈やり遂げる力を伸ばす〉 〈規範意識とマナーを向上させる〉 〈命を守る、危機管理能力を育てる〉

は・あ・と ～心を育む教育～



は 話を聴く



あ 挨拶をする



と 友達を大切にする

学校スローガン『たのしめ、しのめ！』

楽しくなければ、学校じゃない！ みんなで楽しみ みんなで喜び みんなで頑張る！

江東区立有明小学校

住 所 〒135-0063 江東区有明2-10-1

電 話 03-3527-5101

FAX 03-3527-5124

校 長 武 田 淳

副 校 長 小 磯 亮平

教 職 員 数 36名



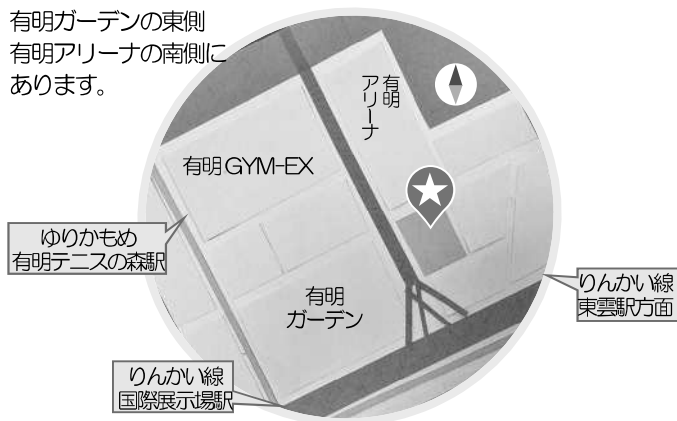
(5月1日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	教職員	合計
児 童 数	92	96	122	93	84	93	35	615
学 級 数	3	3	4	3	3	3	5	24



◇交通案内図

有明ガーデンの東側
有明アリーナの南側に
あります。



◇交通機関

- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）
東雲駅 下車徒歩10分
- 東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
有明テニスの森駅 下車徒歩10分
有明駅 下車徒歩10分
- 都営バス（海01 門前仲町—東京レポート駅前）
有明小中学校前 下車徒歩1分

誰もが幸せになれる学校

子どもたちが安心して楽しく学校生活を送る
「現在の幸せ」と未来社会を生き抜く力を身につける
「未来の幸せ」を実現させ、保護者、地域、
教職員の幸せにつなげていきます。

人権こどもまんなか5本柱

- ① 子どもたちが創る「よりよい学校生活」
- ② 人権に関する知的理解と人権感覚
- ③ 一人一人の学びの保障と有明授業スタイル
- ④ 心と体の健康
- ⑤ 人権こどもまんなかの基盤となる道徳教育

地域に開かれた学校

学校と地域が一体となってこどもたちを育てていくために、学校HP等で学校の情報を毎日発信します。また、地域や保護者と連携した教育活動を行っていきます。学校公開では保護者参画型の授業を予定しています。

学び続ける人

今年度もテーマを「人権×こどもまんなか＝有明小」とし、授業を通して「人権こどもまんなか学校」の実現を目指します。

本校では、学力を伸ばすことも人権ととらえ、江東区教育委員会 ICT教育推進校の指定のもと、ICTを効果的に活用し、一人一人の学びの保障する授業づくりを行っていきます。また、昨年度作成した有明授業スタイルを更にアップデートすることで授業改善を図り、教育目標である「学び続ける人」の実現を目指します。



小1 から中3 まで同じ施設で過ごして

有明中との連携教育

小中で同じ学校教育目標を掲げ、その実現に向け、「9年間のこどもの育ちと学びを支える」を主題とし、学習面・生活面で連携して教育を行っています。また、「小中ふれあいデー」や「中学生による読み聞かせ」など小中合同の活動を行い、交流を図っています。

※一貫校ではありませんので、学校選択制については、通常どおり実施されます。

令和9年度に給食室の改修工事が予定されています。
改修工事期間中は給食が休止されます。(休止予定期間：7～12月まで)
令和8～9年度まで校舎等の改修工事が行われています。

江東区立枝川小学校

住所 〒135-0051 江東区枝川3-5-3

電話 03-3644-4941

FAX 03-5690-4017

校長 宮脇 隆

副校長 佐藤 ゆきこ 大川 雄仁

教職員数 46名



(5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支学級	合計
児童数	139	135	122	136	161	125	33	851
学級数	4	4	4	4	5	4	5	30

◇交通案内図



◆交通機関

東西線木場駅 (業10) 新橋行・深川車庫行
東西線東陽町駅 (陽12) 昭和大学江東豊洲病院前行・豊洲市場行
有楽町線豊洲駅 (業10) とうきょうスカイツリー駅前行
(錦13) 錦糸町駅前行
(陽12) 東陽町駅前行
JR 錦糸町駅 (錦13) 晴海埠頭行
上記すべて 枝川2丁目下車
(錦13) 深川車庫行 八枝橋下車
JR 京葉線 潮見駅下車 徒歩12分

沿革

昭和35年4月1日 平久小、豊洲小より計672名の児童を迎え開校。以来地域の人々や保護者の熱い思いに支えられながら歴史を重ね、昭和59年には校舎の全面改築を行った。枝川、潮見、塩浜など学区域には大規模な集合住宅が次々に建設され、児童数の増加が続いた。平成19年には、新校舎特別教室棟完成とともに校庭が拡張され、平成21年4月には特別支援学級が開設した。平成23年には、校庭改修工事と校庭の一部芝生化を行い、江東区体力向上推進モデル校として、研究発表会を行った。平成28・29年度は、江東区教育委員会研究協力校の指定を受け、算数指導を通し、学び合いを重視しながら、自ら考え、表現する子の育成を目指して研究を推進し、研究発表会を行った。令和2年度には、開校60周年記念式典を挙行了。令和5年度より、区内小学校で2校目のコミュニティ・スクールとなる。令和8年度、開校66周年を迎える。

教育目標と特色ある教育活動

◎進んで学び考える子

- ★「スタンダード・枝川版(学習編)」の確実な定着を目指し、基礎的基本的学力を身に付けます。
- ★すべての教科を通して、「主体的に考え、表現する子」を育てます。
- ★朝の「枝川タイム」では、「国語」(俳句・読書等)「算数」「音楽」や「集会」、「健康」(運動・食育等)に取り組みます。
- ★各学年「家庭学習基本方針」を示すとともに、タブレット端末を活用して、家庭学習の習慣化を図ります。



◎最後までやり抜き、たくましく生きる子

- ★健康に対する意識の向上と運動の習慣化を図ります。
木曜日朝の「健康タイム」や「ユニバーサルスポーツ」に取り組みます。
- ★給食指導と連動した食育や養護教諭等による健康教育、長期休業明けの基本的な生活習慣を見直す「ハッピー貯金」の取組を推進し、自ら健康について考え、実践する子の育成を図ります。



○互いに認め合い、思いやりのある子

- ★挨拶の指導を重視し、校内外を問わず進んで礼儀正しく挨拶する子を育てます。
- ★体験・交流活動を充実させ、様々な人とよりよいかかわる子を育てます。縦割り班活動(異学年交流)や仲よし学級・幼稚園との交流学習に取り組みます。
- ★いじめ・不登校対策を確実に行い、未然防止・早期発見・解決に努めます。特別支援委員会や生活指導夕会を充実させ、特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラーと連携して、組織的な対応を図ります。

江東区立辰巳小学校

住所 〒135-0053 江東区辰巳1-11-1

電話 03-3521-1164

FAX 03-3521-8415

校長 景山 賢治

副校長 鈴木 伸之

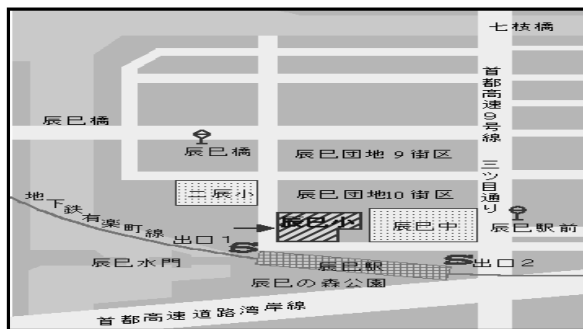
教職員数 17名



(5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数	24	24	39	51	41	63	242
学級数	1	1	2	2	2	2	10



交通機関

★地下鉄★

東京メトロ有楽町線

「辰巳」駅下車1番出口

★都営バス★

錦13 門19

深川車庫行 辰巳駅下車

わたしたちの学校は、
今年度、開校 58 周年
になりました。



教育目標

にこにこ 元気に やりぬく子

- すすんで学ぶ子 (自ら学び、自ら考え、主体的に行動する子)
- 思いやりのある子 (自他を大切に、互いに認め合い支え合う子)
- やりぬく子 (困難に負けず、最後まで粘り強くやりとげる子)

『多様性が尊重される中で、生きてはたらく力を付けるために
「すすんで学ぶ子」を重点として、教育課程を編成する。』

経営方針

一人一人を大切に、一人一人がかがやく「こどもまんなかの学校」

こどもたち一人一人の思いや願いを大切に、安心して学ぶことができるようにして、
こども・教職員・保護者・地域みんなが笑顔になる学校を創る。



経営理念

【進んで学ぶ子】一人一人の児童の能力に応じた指導とICTの活用により、確かな 学力と学習意欲を育む。

- ・基礎基本の定着：「こうとう学びスタンダード」(ネクストステージ)の確実な定着と、全てのこどもを学び支える。
- ・ICTの活用：個別最適な学び、協働的な学びの促進 ・家庭学習の充実：Challenge Wednesday」の活用

【思いやりのある子】自他を尊重する心を育み、多様な人々と協働できる共生社会の担い手を育てる。

- ・自己肯定感の醸成：自分に自信がもてる教育の推進 ・道徳教育と共生：良さを認め合う道徳の時間を充実
- ・いじめ防止：全教職員による、早期発見、早期対応を徹底 ・交流・体験活動：近隣の小、中学校、保育園との交流、縦割り班活動の充実
- ・「あいさつリーダー運動」：挨拶を交わし合う関係の構築を目指す。

【やりぬく子】困難に立ち向かうしなやかな心と、健やかな体を育む。

- ・挑戦する心の育成：粘り強く挑戦し、やり直しができる環境づくり。・生活習慣の確立：「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- ・体力の向上：「体力スタンダード」の定着と実習部屋に基づく指導の充実 ・心の健康と支援：悩みや困り感に寄り添える支援体制の構築

江東区立第二辰巳小学校

住 所 〒135-0053 江東区辰巳1-1-22

電 話 03-3521-3803

FAX 03-3521-8416

URL <http://2tatsu-sho.koto.ed.jp>

校 長 新貝 朗

副 校 長 牧 孝信

教職員数 37名

(5月1日現在)



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児 童 数	121	106	131	142	118	131	749
学 級 数	4	3	4	4	4	4	23

◇交通案内図



◇交通機関

- ◆東京メトロ有楽町線
「辰巳駅」 下車 徒歩4分
- ◆都営バス 門19系統
「辰巳橋」 下車 徒歩5分
- ◆都営バス 錦13・門19系統
「辰巳団地」 下車 徒歩5分

夢いっぱい・花いっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい・二辰の子

〈確かな学力〉

〈ボランティアマインド〉

〈豊かな心〉

〈健やかな身体〉

教育目標

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子

明日が待ち遠しい学校

当たり前のことが当たり前のできる学校

☆すべては二辰小のこどもたちのために☆

『目指すべき学校像』

- ①児童が明日も行きたいと思う学校
 - 学習意欲の向上
 - 自尊感情・自己肯定感の高揚
- ②教職員が児童のために切磋琢磨する学校
 - 授業力の向上と校内研究の充実
 - 互いに高め合う教職員集団
- ③保護者が信頼して通わせる学校
 - 思いやりの心を育てる
 - 心身を鍛える
- ④地域が“おらが学校”として誇れる学校
 - 保護者や地域との連携
HPでの情報発信
 - あいさつと家庭学習の大切さの浸透
- ⑤こうとう学びスタンダード(ネクストステージ)が
確実にできる学校
 - 学び方スタンダードの徹底
 - 学びスタンダードの徹底

『本校の特色』

- 確かな学力の育成
 - ・主体的な学びを引き出す
Challenge Wednesday 発表集会
 - ・二辰タイムでの反復学習 ・二辰塾での補習や補充
 - ・校内研究「答のない時代を生き抜く児童の育成」
 - ・話す力向上プログラム
- ・カリマネの集大成 多面的・多角的な可能性の追究
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・教科等の見方・考え方の育成 ・非認知能力の醸成
- ・辰巳・東雲地域を好きになる産官学連携を図った教育課程
- 心の教育の充実
 - ・あいさつ運動 ・異学年交流(なかよし班)
 - ・自己有用感の醸成(帰りの会での今日のキラキラさん)
- 体力向上
 - ・体力向上週間の設定(短縄・長縄チャレンジ、ランニング)
- 地域と共に(コミュニティ・スクール)
 - ・地域ボランティアとの様々な体験学習
 - ・地域ボランティアによる読み聞かせ、読書推進
 - ・地域は先生、地域リソースの活用

100周年への第1歩、
今年は
開校53周年!

江東区立有明西学園（義務教育学校）

住所 〒135-0063 江東区有明1-7-13
 電話 03-3527-6401（前期課程）6403（後期課程）
 FAX 03-3527-6407
 URL <http://ariakenishi-gakuen.koto.ed.jp>

校長 井熊 豪

副校長 石神 智子・山内 隆弘・長塚 祐輔

教職員数 79名

（5月1日現在）



ありがとう Thank you
 にこにこ Smile
 しあわせ Happiness



SINCE 2018

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	前期計	7年	8年	9年	後期計	合計
児童・生徒数	155	113	115	156	154	175	868	121	117	106	344	1212
学級数	5	4	4	5	5	5	28	4	3	3	10	38

◇校章



【校訓】 「かいっぱい ～Do my best!～」
【教育目標】 ○優しい人 ○学び深める人 ○挑戦する人

【アクセス】

- 東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）
有明テニスの森駅 下車徒歩 5分
- 東京臨海高速鉄道（りんかい線）
国際展示場駅 下車徒歩 15分
- 都営バス（海01）有明テニスの森 下車徒歩 3分



有明西学園は、1年生から9年生までの子どもたちが一体となって共に学ぶ、江東区で唯一の義務教育学校です。

教育方針

小中一貫の取組

9年の系統的な学び

- ・前期課程、後期課程が一体となった学園行事等
- ・前期課程における教科担任制、交換授業等の導入
- ・5・6年生の50分授業の実施
- ・5年生からの部活動への参加

有西授業スタイル

個別最適化された
学びの充実

＜ICTを効果的に活用した授業＞

- ・一人一人の能力や個性を大切にした授業
- ・児童生徒が「主体的」に取り組む授業
- ・「考える」「表現する」ことを大切にした授業

特色ある教育活動

木育・平和教育

「校舎・自然」「他者」を大切にすることの育成

- ・【木育】校舎を知る→学習から木に触れる
→檜原村自然体験教室（5年）→集大成としての長和町移動教室（8年）
- ・【平和教育】学級の友達を大切にする日常の指導から学校全体の仲間を思いやる指導に
→集大成としての長崎修学旅行（9年）

SDGsの視点
を生かして

スマイルプロジェクト

1～9年生による
縦割りの班活動

- ・日常的な異学年交流
- ・スマイルタイム（縦割りの班活動、全校遠足等）
6年生：班長 7～9年生：アドバイザー

体験学習の充実

- ・共生：障害者スポーツ等の体験、日本語学級との連携
- ・課題発見、解決力の育成：地域を題材とした体験的学習
地域企業施設等との連携による授業



有明西学園に関わる全ての方が **Ari-nishi Family** です!